

有朋館(食堂棟)

(香里中学校・高等学校)



1963年(昭和38年)10月19日に献堂式を終え、永く50年以上、生徒の空腹を満たし続けている建物である。一階は生徒用食堂、二階は教職員用食堂と200名対応の会議室、地下一階にはパンや飲料、文房具を扱っている売店を常設している。食事を提供している方々は、学校職員から業者委託へと変化し、提供されていた食事内容も時代、時代の流れに沿って変化してきた。しかし、昔も今も変わらないのは生徒たちが満面の笑みを浮かべ、食事をたいらげている姿である。

校舎に大きな変化はない。1997年(平成9年)にグラウンド側へ拡張工事を実施、座席数約100席追加し300席とした。拡張部分はパーティションで区分けでき、40〜50名の会議も可能。音響システムを完備している。第一グラウンドに接しているので体育祭やクラブ観戦にはベストポジションである。

2011年(平成23年)には耐震補強工事を実施し、現在の形となっている。